

平成21年3月20日

編集 岩国市文化協会
発行 岩国市文化協会

〒740-8585

岩国市今津町1-14-51

岩国市教育委員会

生涯学習課内

印刷(有)国際総合

岩国文化



表現する喜び、それがミュージカル。言葉を操り、歌い、踊り、全身で表現します。
(ミュージカル・ファクトリー・クライマックス「HAUNTED」於 シンフォニア岩国 2005.11.20)

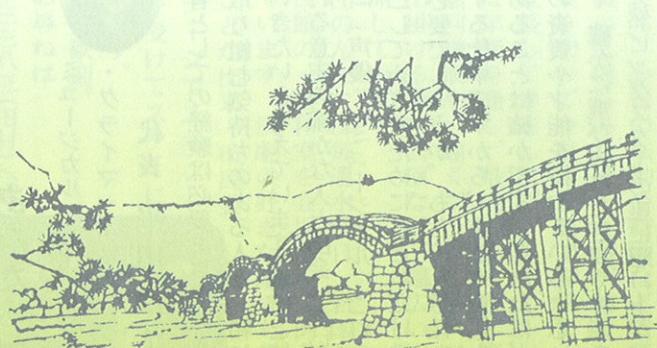
【主な内容】

文化協会活動紹介

市民文化祭特集

文化功労賞等表彰
加盟団体紹介

行事報告



文化協会活動紹介

■ 岩国市文化協会地区公演事業
『本郷公演』



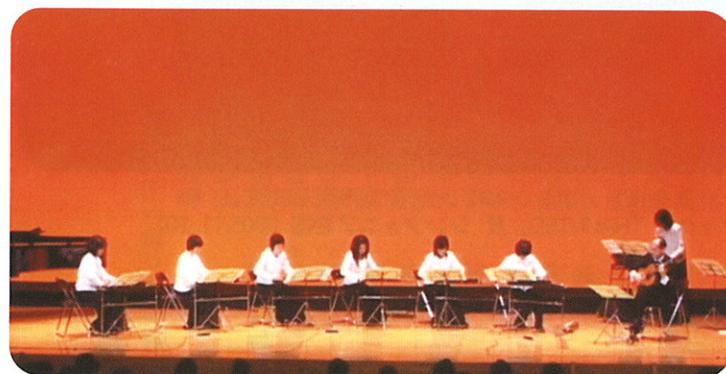
筑紫琴風会の演奏

地域文化の振興、発展を目的に、本郷公演事業が、十二月七日（日）に本郷公民館での本郷文化協会の行事への参加として開催されました。

音楽部門、邦楽部門の参加で、楽しい行事となりました。ご覧になられた皆様に大変喜んでいただきました。



岩国マンドリンオーケストラの演奏



大正琴アソシエの演奏

会員増強のため、『初心者入門セミナー』と銘打ちチラシを作成し、市内三万世帯に新聞折り込みとして配布しました。

■『入門セミナー』会員募集のチラシ配布

「体感ミュージカルをあなたへ」

四月二十六、二十七日、五月二十四日、シンフォニア岩国において、第一回目の春の総合文化フェスティバルが開催されました。

大正琴やマンドリンの演奏、ダンス、合唱、朗読とピアノの演奏がありました。

また、お茶席、絵画、書道、クラフト、華道の展示会などが、にぎやかに開催されました。

岩国市文化協会も主催者として参加し、大正琴、邦楽、合唱の皆さんのが舞台で活躍されました。

合唱、朗読とピアノの演奏がありました。また、お茶席、絵画、書道、クラフト、華道の展示会などが、にぎやかに開催されました。

大正琴やマンドリンの演奏、ダンス、合唱、朗読とピアノの演奏がありました。また、お茶席、絵画、書道、クラフト、華道の展示会などが、にぎやかに開催されました。

合唱、朗読とピアノの演奏がありました。また、お茶席、絵画、書道、クラフト、華道の展示会などが、にぎやかに開催されました。



ミュージカル・ファクトリー
・クリスマックス
代表 平田 恵子

演技者としての経験は必要ありません。真剣に取り組む気持ちのある人と一緒に歩んでいきたいと考えています。勇気と情熱に溢れる意志の確かな人と出会いたい。

「俳優」「声優」「ミュージカル」これらをプロとしてめざすためにはどれだけの能力が必要でしょうか。もちろん感性も大切にする仕事ですから、才能や資質も要素であることは確かです。あなたはどれだけの資質や才能を持つていると思いませんか？ 確かに飛び抜けた容姿や才能を持つて突然ビッグスターの座に駆け上がる人たちも少なからずいます。

しかし、成功者の多くは努力して技術を身につけた人、個性に磨きをかけて特異な存在になった人、小さな実績を積み重ねて信頼を得た人たちです。

ミュージカル・ファクトリー・クリスマックスは、ミュージカル（プロ）として必要な能力を身に付けるための稽古場です。あなたの才能を開発し、資質の良いところを見つけて伸ばしていきます。

また、努力して技術を身に付けた人たちに活躍の場を提供することに力を入れていきます。そして、あなた達がいつまでも現役であり続けることが出来るよう精一杯応援していきます。

第52回 岩国市民文化祭

日本舞踊（邦舞）

秋と言えば、日本全国至る所で文化祭が行われております。邦舞協会も市民文化祭に一年おきに「錦扇会」として参加しております。

いつもでしたら古典舞踊だけですが、今回は、民踊から歌謡曲、端唄、小唄、新曲物と小品曲ばかり集めての発表会でした。

観ていただく方々、舞台へ立つ者にとつても肩のこらない楽しく、軽妙な曲ばかりでした。

一昨年の山口県での国民文化祭の折も、日本舞踊協会山口県支部での出し物として新創作舞踊「マルヘンの彩り」を踊りました。今回は、その内曲より、「春夏秋冬」の季節季節を各社中分担して出演しました。

（藤間勘三津 記）



盆栽



岩国市盆栽会は、今年で設立三十九周年を迎えます。毎月第二土曜日に、会長宅の「悠遊庵」で例会を行つております。丹精こ

めて作り上げた各自の作品を持ち寄り、指導してもらうなど、和やかな雰囲気の中で、いつも盛り上がっています。

盆栽は芽が出たり、花が咲いたり、実がなつたりして、四季折々楽しめます。出来上がりのない奥深い魅力を知つていただきたいと思います。

また、毎年、市民文化祭では、岩国市民会館で、「秋の盆栽・洋蘭展」を開催しています。即売会も行つており、大変好評で延べ五百名位の来場者で賑わっています。

これからは、会員全員の作品の出展を目指し、特に若い人達に、盆栽や洋蘭に興味を持つていただけたら、とても幸せです。他の会の方々との出会いを大切に、皆で楽しく和をもつて、歩んでいきたいと思います。

（山下好雄 記）

民謡

岩国市民文化祭の参加行事として、岩国文化協会の民謡部門三グループ「岩国郷土芸能研究会」「山口民謡睦実会」「藤本流秀規誉会」で、『みんよう秋の祭典』を十一月九日岩国市民会館において開催致しました。

小学一年生から八十歳代までの巾広い年齢層が、一同に会しての舞台となりました。

まず藤本流秀規誉会全員による「御祝儀藤寿三番叟」で幕開け。北海道から九州までの日本各地の民謡の演奏、秋田民謡を中心とした秋田三味線、民舞民踊。

日本古来の端唄、俗曲。昔なつかしい昭和のヒット曲を、そして、かわいい子達もまじえての唄と踊り。今では余り見ることのない日本情趣豊かなお座敷を再現しました。地元の民謡「岩国鶉餌」では唄と三味線と藤間社中の総踊り。そして北海道民謡「ソーラン節」で幕をおろしました。

最後まで御声援をいただきありがとうございました。

（藤本秀規誉 記）



短歌



第三十五回岩国市民短歌大会は十月二十八日、岩国市中央公民館で百五十名余が参加して盛大に行われました。講師として歌誌「音」編集委員の上村典子先生を迎えて「歌を詠む・歌を読む・歌の花」と題して講演をいたしました。午後は入選作について作品研究が行われました。

講師選一位

回天の部造りし掌も老成てばあちゃんきすいと幼は手触る

福村芳子選者選一位

ひとつだけ異質みつける知育本「仲間外れをさがせ」は悲し

互選一位

ふわふわと黒揚羽ふいに部屋に入り兄弟げんかを取り上げゆけり

小学部一位

にちようびおふろのバスがやつてくるどきどきゅつくりりじいちゃんはいる

中洋小 錦生竜将

中学部一位

しまつてコー！主将の声がグランドに低くひびいてみな引き締まる

（音羽 晃 記）

栄えある受賞おめでとうございます。



文化功労賞

上田錦穂（うえだ きんすい）

全日本積穂俳画会師範。岩国錦穂俳画会会長として、俳画の普及、発展に尽力する傍ら、全国大会をはじめ数々の展示会に出品、優秀な成績を収め、俳画文化の発展に大きく貢献されました。

志谷怜子（したに れいこ）

専心池坊岩国支部支部長、岩国市華道連盟副会長を務める傍ら、山口県いけばな作家協会正会員として県大会や全国大会にも積極的に出瓶、多くの優れた弟子を輩出するなど、茶道文化の発展に大きく貢献されました。

広江祥風（ひろえ しょうふう）

大和流詩吟吟道の役員を長年にわたり務め、会の発展に尽くすとともに、後進の指導にも優れた指導力を發揮し、吟道文化の発展に大いに尽力されました。

東法雲（ひがしほううん）

岩国書道協会の役員として、会の運営、維持強化に優れた指導力を發揮し、岩本市における書道文化の発展に大きく貢献されました。

野川香風（のがわ どんどんぶう）

日本尺八連盟山口県副支部長、岩国邦楽協会監事、理事を務められ、県代表として、全国尺八コンクール「アンサンブル部門」において優勝、文部大臣賞を受賞されました。

文化功労賞

● 岩国市教育委員会表彰 ●

佐保光俊（さほ みつとし）

地方紙俳壇のみならず、全国紙俳壇へも積極的に投句し、優れた評価を得、各種の俳句大会において優秀な成績を收めるなど、俳句文化の発展にとって大いに将来が期待されます。

地方文化の会・岩国

な後進を多数育成されるなど、岩国市における美術界の振興、発展に多大に寄与してこられました。

地方文化の会・岩国

会の発足以来四十年間、総合雑誌「21世紀」を105号まで発刊してこられました。また、毎月開催されている読書会は四百回を超えて、全国的にも高い評価を得ておられます。さらに、各種講演会をはじめ、さまざまな文化事業を実施され、文学を中心にして岩国地域の文化振興に大きな役割を果してこられました。

（敬称略）

久能賞

● 岩国市文化協会表彰 ●

藤本歌津枝（ふじもと かつえ）

岩国邦楽協会の会長を長年務め、会の運営、発展に尽力し、指導者としても多数の優秀な弟子を育成するなど、岩国市における邦楽文化の発展に多大な功績を残されました。

好村宗珠（よしむら そうじゅ）

茶道裏千家淡交会岩国支部の幹事、常任幹事を歴任し、会の運営や後進の指導、教育に努めるなど、茶道文化の発展、向上に大きく貢献されました。

半田幸男（はんだ さちお）

山口県美術展覧会、岩国市美術展覧会などで、優れた成績を收められ、全国展でも幾多の入賞を果しました。指導者としても卓越した能力を發揮され、優秀



文学部門 岩国エッセイライターズ

当会は発足以来、会員のエッセイ作品を防長新聞紙上に発表してきましたが、平成十九年四月以降は発表の場を「日刊いわく」に紙に変え、一ヶ月分をまとめています。毎月の定例会合日の合評会に提供しています。

各会員は、身辺・家族の日常生活や旅行・事件その他の時事・社会問題、さらには人生等について各自の思うこと、感じたことをまとめてエッセイに書いています。

時折、新聞読者よりの批評に接することもあり、緊張することもあります。合評会では他人が理解しやすい文章表現、より良い言語の使用等の研究・協議もしていますが、あくまでも助言的なものです。

会員数の少ない同好会なので、会員同じで知識を増やすとともにエッセイ作品の向上をはかっています。

また、時折、懇親会等により、お互いの人生を豊かにすることも図っています。新会員の加入を待っています。

(上田良成記)



音楽部門 岩国ウインドアンサンブル

団体紹介



© 第49回 全日本吹奏楽コンクール 中田大会

岩国ウインドアンサンブルは市内及び近郊の吹奏楽愛好者約五十人によって構成され、年齢・職業もさまざまですが、週二回の練習は、和気あいあいと楽しくおこなっています。活動は、春の定期演奏会、夏の吹奏楽コンクールを中心に、市内での演奏会やお祭りにも参加して演奏をしています。

団員も随時募集していますので、興味のある方は是非ご連絡ください。
連絡先

团长 国広昌男 ☎ 四一〇二二二
(国広昌男記)

ちぎり絵には全国にさまざまな流派があります。「千草流ちぎり絵」は、昭和四九年頃より吉敷郡小郡町の山根百世先生が、独自の手法（色とりどりの和紙を専用の糊で濡らしながらちぎつて貼る）で、始められたものです。昭和五十六年十月に本郷村在住の廣兼秀草先生の下、設立されました。

最初は駅前の谷重ビル内スクールマイジュに教室を開き、今はビジネスホテル九階（第二水曜日）と北河内公民館（第四月曜日）で月一回開いています。

毎年四月に一年のお稽古の成果を発表するため、また、和紙で描くちぎり絵の美しさを、一人でも多くの方々に知つていただきため、展示会を岩国市民会館で催しています。本年は二十八回目となります。

平成六年からは、十一月に開かれる岩

国市民文化祭合同ク

ラフト展に毎年参加しています。また最近では、要請があれば「イカルス講座」へ講師の派遣もしています。

(藤本時子記)



クラフト部門 千草流和紙ちぎり絵野菊の会

介紹

演劇部門

岩国演劇研究会「劇団のんた」

十二月七日、平成二十年度の岩国市民文化祭「演劇公演」が無事終了しました。昭和三十五年五月、岩国の地に「劇団のんた」が産声を上げ、今年は四十八年目。以来一度も欠かさず、文化協会の行事に参加し、公演を続けてきました。執念とも言える「劇団のんた」の自慢出来る歴史と実績です。

岩国演劇研究会「劇団のんた」は文化協会会長である藤谷光信が大学卒業後、帰岩し直ぐに結成したアマチュア演劇グループです。会員の転勤や結婚などで幾多の消滅の危機もありましたが、何とかそれを乗り切り、今日の日まで存続し、大きく成長してきました。

今では年間を通して、県内の小・中・高校での巡回講演や、遠くブラジルやハワイまで出掛ける海外公演など、幅広い活動を展開しています。

「劇団のんた」は毎週水曜日、岩国市中央公民館の一階和室を会場にして例会を行っています。演劇の好きな誰でも参加することが出来、市民会館のステージでスポーツライトを受けてスターに変身できます。

初心者大歓迎。
(入会・お尋ねは
田村順玄記)



唄つてみませんか、
私たち親睦と融和を目的に発足し、発声練習、複式呼吸など基本的レッスンに励み、人間形成の生きた文化を学び、日々歌とともに楽しんでいます。



「山鳩」は一九八四年二月僅か五名で誕生しました。現在では歌謡部門の中心的で、健全な会に育つてきましたと想います。一九八五年岩国市文化協会に入会と同時に岩国市歌謡連盟連絡協議会を発足し、年大村能章顕彰会に参加し、山口県・広島県などの歌謡コンクールや研修会、友情出演など幅広く交流をはかつています。

（歌謡教室山鳩）
場所 岩国市室の木西供用会館
練習日 毎週水曜日 13:00～16:00
事務局 岩国市室の木町3丁目6-12

TEL 二二一〇七六〇
FAX 二三一三六一八
(井原多佳子 記)

新・岩国百景



観音水車「でかるくん」・美川町
写真・久村展康

4月25日	平成20年	春の総合文化祭
5月10日	26日	第一回理事会
5月25日		代議員会
5月27日		山口県文化連盟総会出席
6月29日		市民文化祭総合開会式
7月22日		第一回企画委員会
7月30日		第一回事業委員会
7月31日		第二回理事会
8月11日		久能賞選考委員会
11月3日		岩国市文化功労賞
11月6日		表彰式・祝賀会
11月7日		初心者入門セミナーチラシ配布
12月7日		本郷公演
12月21日		第三回理事会
平成21年		
2月2日		第一回編集委員会
2月18日		第三回編集委員会
3月6日		第四回編集委員会
3月		初心者入門セミナーチラシ配布

監 査

堀	中	藤	浜	江	井	佐	藤	元	安	廣	春
瑞	村	源	小	岡	原	々	永	島	東	重	光
勘	村	治	國	岡	佳	一	具	岡	島	東	風
三	瑞	順	二	村	子	祥	視	岡	岡	島	健
津	穂	子	宮	正	弘	次	久	岡	東	元	信
規	千	恒	野	巳	芳	一	善	岡	島	島	次
譽	穂	玄	村	順	弘	男	久	岡	東	島	次
好	裕	順	田	信	英	輝	井	岡	島	島	次
雄	美	玄	村	子	子	吉	原	岡	東	島	次
駿	邦	邦	篠	正	佳	一	多	岡	島	島	次
風	樂	樂	原	巳	子	良	佳	岡	東	島	次
弘	等	等	下	順	子	彦	子	岡	島	島	次
豊	益	益	宮	世	雄	良	子	岡	東	島	次
輝	栽	栽	脇	径	好	一	雄	岡	島	島	次
	吟	吟	野	世	雄	良	好	岡	東	島	次
	劍	劍	村	好	雄	一	雄	岡	島	島	次
	詩	詩	豊	穂	好	良	好	岡	東	島	次
	舞	舞	山	千	雄	一	雄	岡	島	島	次

（平成二十一年三月一日現在）

文化協会行事報告（平成20年度）

文化協会役員紹介（平成20年度）

編集後記

「歌と芝居があるから、好きだから仕事もできるんですよ」と表紙・写真のミュージカル・ファクトリー・クライマックスの代表、平田恵子さんはおっしゃいます。

美容院を経営しながらのミュージカルは、並みの才能と努力ではありません。

文化には複雑系と単純系があるでしょう。演劇、音楽、舞蹈、美術などの総合的な演出が求められるミュージカルは、まさに多彩な複雑系文化に属します。その文化が地方都市岩国に生まれ、オリジナル作品を中心に十四年を経ています。

「奇跡」というほかありません。文化協会の行事では、本郷地区でマンドリンオーケストラ、邦楽（琴、尺八など）の各部門にご協力いただきました。また、春の総合文化フェスティバル開催、入門セミナーの会員募集など実施いたしました。

市民文化祭では、邦舞、盆栽、民謡、短歌の活動を登載しました。団体紹介では、エッセイライターズ、ウインドアンサンブル、和紙ちぎり絵・野菊の会、劇団のんた、歌謡教室・山鳩の各部門の暖かいご協力をいただき、感謝しております。

文化団体表彰では、地方文化の会・岩国が四十年間の活動で市教委表彰を受けています。総合文化誌「二十一世紀」百六号までの発刊、四百回に及ぶ読書会の開催などが評価されました。今後とも本「会報」へのご協力、ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

（編集委員）久村・吉村・武重・元島）